

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 3 日作成)

小委員会名	鉄筋コンクリート組積造設計・計算規準検討小委員会	主 査 名：西田 哲也 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (壁式構造運営委員会)	委員長名：塩原 等 主 査 名：稲井栄一
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>これまで、壁式構造運営委員会では、「鉄筋コンクリート組積造構造設計・計算規準原案検討WG」および「鉄筋コンクリート組積造構造設計・計算規準原案作成WG」を設置し、新しい規準の原案を作成してきた。本小委員会では、WGでの活動成果を基に、試設計を実施してさらに規準案の問題点を洗い出して検討し、それらの修正を加えて新しい「鉄筋コンクリート組積造構造設計・計算規準」を刊行することを目的とする。</p> <p>初年度：設計例の建物選定、試設計実施 2 年度：試設計を基に規準本文および解説の修正、設計例の確定、規準全体の原稿作成 3 年度：小委員会、壁式構造運営委員会、構造本委員会の査読、最終原稿完成 4 年度：最終原稿入稿、規準出版、講習会の実施、講習会の結果を踏まえた今後の本規準のあり方と改定方針の検討</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：西田哲也(秋田県立大学) 幹事：楠浩一(東京大学)、黒木正幸(大分大学) 委員：稲井栄一(山口大学)、井上芳生(INO 建築構造研究室)、岡部喜裕(力体工房)、高橋和雄(太陽エコブロック)、勅使川原正臣(名古屋大学)、時田伸二(都市再生機構)、西野広滋(トーホー)、向井智久(建築研究所)、尾崎純二(萩森興産)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	<p>鉄筋コンクリート組積造設計・計算規準検討WG：試設計案の作成で明らかとなった規準本文および解説の要修正事項の検討 鉄筋コンクリート組積造試設計WG：設計例とする建物の選定と試設計案の作成および規準本文・解説の要検討事項の洗い出し</p>	
2019年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 『鉄筋コンクリート組積造(RM 造)建物の構造設計・計算規準(案)・同解説』本文原案について、本会ウェブサイトに掲載し会員への意見募集を行った。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 設計例で明らかとなった問題点等について検討し、規準を修正した。 2. 規準原稿を作成し、壁式構造運営委員会と構造本委員会の査読を受けた。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 概ね計画通りに進んでおり、本年度末から来年度月上旬に掛けて最終原稿を完成させ、来年度中に規準を出版する予定である。